

日	曜	休館日	一般展示室	企画展示室	常設展示室		市民ギャラリー	講堂	
					常設展示室1	常設展示室2			
1	日		瀬戸内国際芸術祭2019参加展覧会 宮永愛子:漕法		2019年度 第2期常設展  常設展示室1 「Colors—いろいろないろ」  橋本雅也《モウソウチク》2014年 写真: 清忠之  常設展示室2 「現代工芸—真子実也を中心に」  真子実也《或る日》1961年				
2	月	休							
3	火								
4	水								
5	木								
6	金								
7	土		第61回墨華書道展					館長講座 まぶさび教室④	
8	日		9月7日(土)～9月11日(水) 開館時間9:30～17:00 (但し最終日は15:00まで) 観覧無料						
9	月	休							
10	火								
11	水								
12	木								
13	金		第46回毎日書道学会展						
14	土		9月13日(金)～9月15日(日) 開館時間9:30～17:00 観覧無料						
15	日								
16	月・祝	敬老の日							
17	火	休							
18	水		第32回日工会 工芸美術四国会展						
19	木		9月18日(水)～ 9月23日(月・祝) 開館時間9:30～17:00 (但し最終日は 15:00まで) 観覧無料						
20	金			第11回一楽会展					
21	土			9月20日(金)～ 9月23日(月・祝) 開館時間9:30～17:00 (但し最終日は 16:00まで) 観覧無料					
22	日							街クラシック ※エントランス	
23	月・祝	秋分の日							
24	火	休							
25	水								
26	木								
27	金								
28	土		瀬戸内国際芸術祭2019県内連携事業 高松コンテンポラリーアート・ アニユアルvol.08 社会を解剖する		2019年度第3期常設展 美術館今昔ものがたり ①「瀬戸内国際芸術祭がはじまって」 ②「焼け野原を「美術館」で復興を！」			アーティスト トーク	
29	日								
30	月	休	9月28日(土)～11月4日(月・振替休)		9月28日(土)～12月22日(日)				



# 9月の開催イベント

申込・問い合わせは、高松市美術館(TEL:087-823-1711)まで

日	曜日	イベント名	場所・時間	備考
7	土	館長講座「まぶさび教室 シーズン6 ヤフコい日本のワタシ」 第4講「蕪村」 講師：篠原資明(高松市美術館館長)	1階講堂 11:00~12:00	5/11(終了)、6/1(終了)、 7/6(終了)、9/7、10/5 ※全5回(単発受講可)/無料 先着60名(高校生以上) 申込不要
20 ~ 26	金 ~ 木	【特別展関連イベント】 公開滞在制作「高松コンテンポラリーアート・アニュアルvol.08 の看板に一週間住む」 内容：出品作家の村上慧が本展の看板に1週間住みながら滞在 制作をします。※休憩のため席をはずすことがあります。	1階玄関前	無料
21	土	第11回街クラシックin高松 演奏：瀬戸フィルハーモニー交響楽団	1階エントランス ホール ①13:30~ ②15:30~	無料
22	日	第11回街クラシックin高松 演奏：瀬戸フィルハーモニー交響楽団	1階エントランス ホール ①12:30~ ②14:30~	無料
28	土	【特別展関連イベント】 アーティスト・トーク 出演：全出品作家	1階講堂 14:00~15:30 (13:30 開場)	先着100名 無料
28 ・ 29	土 ・ 日	【特別展関連イベント】盛圭太公開制作 内容：出品作家・盛圭太が糸によるドロ잉「バ グ・リポート」を公開制作します。※イベント出演や休憩 のため席をはずすことがあります。	2階展示室	要観覧券

特別展ギャラリートーク(会場:高松市美術館 2階展示室※要観覧券、申込不要)

学芸員：9月29日(日)14:00~ 「高松コンテンポラリーアート・アニュアルvol.08 社会を解剖する」

ボランティアcivi:会期中の日曜日・祝日 14:00~(但し9月29日を除く)

常設展ギャラリートーク(会場:高松市美術館 1階展示室※要観覧券、申込不要)

学芸員：9月7日(土) 14:00~

## 高松コンテンポラリーアート・アニュアルvol.08 / 社会を解剖する

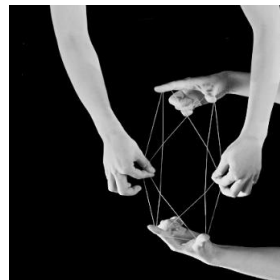
会期:2019.9/28(土)~11/4(月・振替休)

年に1度の高松コンテンポラリーアート・アニュアル。9回目となる今年は「社会を解剖する」のテーマのもと、碓井ゆい、盛圭太、照沼敦郎、加藤翼、村上慧の5名のアーティストが参加します。

各アーティストはそれぞれのアプローチで社会に切り込み、「解剖する」ことでその仕組みや実態を明らかにします。彼らの作品は、社会における私たち自身の立ち位置について再考をうながすことでしょう。



加藤翼《Black Snake》2017  
Lambda print Photographing by Yukari Hirano



盛圭太《Strings》2017  
シングルチャンネル・ビデオ 12分(ループ) 協力:Drawing Lab Paris、パリ